

様式第 9 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市真鍋島 4 0 9 3
協 議 会 名	真鍋島まちづくり連絡協議会
協 議 会 長 名	会長 川辺 昭政

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 114 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1, 316, 227 円
(交付金決算額)

〔内訳〕 (単位：円)

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） (交付金決算額)	返還額 (Ⅰ)－(Ⅱ)
1, 360, 000	1, 316, 227	43, 773

- 2 交付金が減額変更になった理由

今後近いうちに事務機器（パソコン等）買い替えの時期がくると思われる為 経費削減を心がけた

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第 1 0 号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第 1 1 号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 真鍋島まちづくり連絡協議会

実施期間		令和 6 年4月1日 から 令和 7 年3月31日 まで			
開催結果	会議の種類	開催結果			
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期： 4 月, 開催形式： 対面			
	その他会議	開催回数： 3 回 会議の種類： 理事会 10/1, 12/24, 2/25			
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容	
	真鍋のWa	成果	島の有志のカラオケ交遊会の日と合わせることで、家にこもりがちな人が家から出るきっかけとなった。		地域住民が誰でも気軽に集えて、たわいもない会話から何か良い発想が生まれるかもしれないそんな場所作り。月に一回公会堂の開放。防災倉庫の点検。
		課題	その場に集まる人それぞれにお客さんではなく、何か役割を持ってもらえたらもっと意欲が湧くのではないか。		
		成果			
		課題			
		成果			
		課題			
		成果			
		課題			

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 真鍋島まちづくり連絡協議会

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,360,000	1,360,000	0	
①市交付金	1,360,000	1,360,000	0	
②市交付金加算枠	0	0	0	
広報活動		0	0	広報発行数：年 回 交付金の種類： 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間： 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業		0	0	
その他収入	0	0	0	
		0	0	
		0	0	
		0	0	
計	1,360,000	1,360,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費	800,000	800,000	0	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	240,000	240,000	0	〃
光熱水費	90,000	80,913	9,087	〃
運営費	167,000	141,926	25,074	
消耗品費	25,000	28,766	△ 3,766	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	5,000	3,600	1,400	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	43,000	36,656	6,344	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料	72,000	66,494	5,506	〃
旅費	22,000	6,410	15,590	〃
		0	0	〃
活動費	63,000	53,388	9,612	
真鍋のWa	63,000	53,388	9,612	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,360,000	1,316,227	43,773	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,316,227

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ) 43,773 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

運営交付金

運宮費

人件費

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

賃借料

No.

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

光熱水費

No.

1

[illegible]

運宮交付金

運宮費

消耗品費

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

食糧費

No.

1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	3	24	農協	お茶代	3,600	3,600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						3,600	

出 納 簿

交付金区分

運宮交付金

活動名

運宮費

費目

役務費

通信運搬費

No.

1

[illegible]

運宮交付金

運宮費

使用料及び賃借料

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 旅費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	9	11	三洋汽船	船賃	2,830	2,830
2	7	2	5	三洋汽船	船賃	3,580	6,410
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						6,410	

事業費計

月

53,388

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

自己評価シート

（ 令和 6 年度 ）

No. 1

協議会名	真鍋島まちづくり連絡協議会
活動名	真鍋のWa

活動目的	地域住民が誰でも気軽に集えて、たわいもない会話から何か良い発想が生まれるかもしれないそんな場所作り、活動。
活動内容	月に一回公会堂の開放。防災倉庫の点検。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 島の有志のカラオケ交遊会の日と合わせることで、家にこもりがちな人が家から出るきっかけとなった。	現状と課題 その場集まる人それぞれにお客さんではなく、何か役割を持ってもらえたらもっと意欲が湧くのではないかな。
--	---

今後の活動の方向性・改善策

地域住民に周知はされていると思われるが、決まった顔ぶれになりつつあって、まだ参加を促せば足を運ぶ人はいるかもしれない。放送は勿論、声かけを心掛ける。参加者はお客さんではなく、何か役割を持ってもらうのもいいかもしれない。例えばお茶を運ぶとか、片づけるとか・・・